



 adobe acrobat reader (R)

[この記事](#)をPDFで読む

## DUCATI 998S "BAYLISS" moto:tatsu Vol.01

**”車も好きだが・・・実はバイクはさらに好き”**

**愛知県のIさんのDUCATI 998S "BAYLISS"**

「モトタツ参戦します！」(^^)ということで愛知県のIさんからDUCATI998s BAYLISSのお写真が届きました。

車も好きだがバイクも大好きというオーナー様の為に「モトタツ自慢大会」開催！洗車達人PROの秘伝コンディショナーや秘伝コートは「当然。バイクも磨けます」他にこれまで磨いたものとしては「スピードポート」「カート」「ジェットスキー」「キャンピングカー」などなど・・・全て「ピカピカ」にできます。

**BAYLISSとは？** トロイ・ベイリス (Troy Bayliss、1969年3月30日-) は、オーストラリア出身のモーターサイクル・ロードレースライダー。2001年・2006年スーパーバイク世界選手権チャンピオン。1999



「INFO STRADA」のスポンサーデカールが往年のスーパーバイクシリーズを彷彿とさせます。その後、MOTOGPにDUCATIは参戦、活躍していますね。

年ブリティッシュスーパーバイク選手権チャンピオン。2003年に所属していたドゥカティのMotoGP参入と同時に最高峰クラスMotoGPデビュー。

**DUCATI 998S "BAYLISS" 仕様緒元** DUCATIの最高峰"SUPER BIKE"の2002年モデルが998。"S"はノーマルと比較してパワーアップや軽量化がなされている特別仕様の一つ、他にRというモデルもある。排気量・・・998cc ドカティの伝家の宝刀、デスモドロミック 4バルブ 90度V-TWIN エンジンは最大出力136hp/10093回転 ノーマル比較約10馬力のパワーアップ。乾燥重量186kg、これもノーマルの998より10kgほど軽い。BAYLISS限定モデルで2001年スーパーバイク選手権優勝を記念してリリースされ。価格は当時23000EUR！・・・すごいバイクですね。

## バイクの洗車のポイント

### 「なるべく水は使いたくない・・・その理由」

バイクの洗車でポイントはなるべく水を使いたくないということ。いかに水を使用せずに綺麗に保つか？という事がポイントになってきます。エンジン周りは「黒仕上げ」や「秘伝コンディショナー」が有効です。人によっては「CRC」を使ってらっしゃる方もいます。手が入らない部分は「ディティールングブラシ」を使用すると案外、楽です。

大抵は秘伝コンディショナーでOKでしょう。黒い樹脂などは秘伝黒仕上げで艶を保ちます。タンクやフロントカウルなどは、最初に砂埃などをタブリ水に浸した「超吸水タオル」で軽く落としてゆきます。その後、秘伝コンディショナーで軽くフキアゲ。「達人クロスで仕上げる」これでOKです。また、このドゥカティのようにカウルがついているモデルの場合は、カウルを外して手入れする必要がありますので、そう度々というわけにもいきません。

エンジン周りなどは水はなるべく避けたいし、パーツも殆どがアルミ製だったり、ホイールはマグネシウム、マフラーはチタン・・・豪華絢爛な軽量パーツが奢られています。特にマグホイールは「鉄粉除去剤」は使用注意、例えばフェラーリのホイールなどはマグネシウムですが、一発で「真っ白」になって数百万円がパーになる可能性があります。それはバイクのマグネシウムホイールも同じ事です。

・・・アルミパーツはご存知の通りに「酸化しやすい」、雨に降られて放置すると結構散々な状態になります。そんな風になってしまっ



この辺のラインの造形や、エアダクトなんかもオーナーの心をくすぐるんじゃないでしょうか。PLAYSTATION のスポンサーデカールもなかなかおしゃれです。デカールというよりも塗装なのかな？



この倒立サスペンションは「SHOWA 製」ちなみに998Rはオーリンズ。ブレーキシステムは「ブレンボ」・・・この辺のパーツブランドにも拘りがありますね。DUCATIにはさらに、純正のスペシャルパーツも用意されていて、オーリンズの倒立サスペンションは数百万したような・・・バックトルクリミッターや様々なパーツが用意されてます・・・



トップブリッジにはシリアルナンバーが刻まれています。車両は137/400



ては折角の愛車も可哀想。ですが・・・アルミパーツの場合は案外簡単にぴかぴかに戻す事が可能です。一番良く使われるのが「ピカール」という研磨剤。この研磨剤なら市販車ベースでは「鏡面仕上げ」されていないようなアルミパーツも、ご自分で鏡面状態にすることが可能。洗車達人PROならメッキパーツのウロコ除去剤を使用して軽く磨けばOK、新品同様にすることも可能です。

### さらに”がつつりエグぴか” 秘伝コート”&”Si仕様

バイクのカウリングやタンク、クリアパーツ、トップブリッジなどのアルミパーツ保護には秘伝コートSiがオススメです、Siは硬度が高く。しかも非常に厚いコーティング層を形成します。塗装の質感も高くなり、艶も増しますし。思いっきり自分の好きなだけ輝かせる事が可能です。

Siした後は秘伝コートを達人クロスで施工して「磨き」を入れてください。そして時々「秘伝コートクリーナー」で磨きを入れ、さらにSiするもよし・・・秘伝コートするもよし。殆ど自由自在に「激ピカ」状態が可能です。当然、車も同じですが・・・バイクはパーツ一個一個に拘るのが楽しみですね。

ぜひ、そんじょそこらに無いような「激ピカ」状態、まるでワークスマシンの塗装のような艶感を目指してみてください。ちなみに、経年変化で褪色しているような場合でも、色艶はある程度、戻す事が可能ですよ。是非、試してみてください。バイクもピカピカになり、気軽にお手入れできるようになります。

### 愛車を何年も簡単・激ピカに保つ秘訣とは？

まずは正しい洗車方法を身につけ。車を綺麗にしてみる。少し、常識と思い込んでいる、よくある洗車方法を見直してみる。トラブルの多くはその洗車方法自体に原因があります。もう一つは、ケミカルの性質です。

ケミカルで起こるトラブルをケミカルで対応しようとしなくていいです。もう一つ良く誤解されているのが、「プロ仕様」という言葉です。例えば秘伝コートやコンディショナーというのは確かに「プロユースのケミカル」ですが、プロ仕様といっても、そのまま仕事で使えるものではないのです。

洗車達人PROではOEMによって、ベースとなるケミカルをメーカーから頂いていますが、そのケミカルはそのまま使用することは

998ccの割りに前方投影面積が250ccか400ccのレーサーレプリカ程しかないのはV型エンジンの恩恵。この998の登場で国産大型バイクも非常にコンパクトになったとききます。デザインは国産バイクの往年のレーサーレプリカを踏襲・・・イタリアンメイクのゼロ戦という感じ。フェアリングに隠れて見えませんが、フレームはDUCATIお得意のトラスフレーム構造で「しなり&粘り」137馬力のパワーを受け止められるのだから凄いなあ。DUCATIはレーサーもフレーム構造は同じトラスフレームなのがまた凄いノウハウだなと思いますね。しかし・・・136馬力186kgというのは、パワーウェイトレシオ 0.73ですね・・・凄いなあ。

ありません。素材の一つに過ぎないわけです。美味しいお肉を買ってきた・・・そのまま調理せずにレストランで出されたら？。料理に使うソースと仕事に使うケミカルも同じことです。

その調整の方法は極めて複雑なもので、「ほんの少し」の違いで結果が大きく変わるといようなものなんですね。本当のプロ仕様というのは「仕事の中で生み出されるものです」、達人キットの中のアイテムで他所で買えるものは一つも無いのです。洗車達人だけのオリジナルソース。つまり「秘伝のソース」ということになります。

---

(洗車達人PROは5000円以上のお買い物は送料・手数料無料)・会員限定サポート付

## 「下地もリセットしたい」拘りのあなたは・・・スタートキットSで愛車の状態をリセット！



今度の洗車から達人メソッドはじめてみませんか？

達人メソッドを実践できる全てをキットにしました。水垢皮膜が気になる方は「スタートキットS」でリセットしてからはじめてみましょう。水垢がさほど無い新しいお車はスタートキット100。洗車はスピーディーに、気楽なものになり。車は隔々まで手が入り。エグぴかだって「普通に」可能です。綺麗にならない洗車で悩むより、カーライフを楽しむ時間を取り戻してみませんか？

**16800円(送料・代引き手数料無料)**

いつでも、愛車の悩みご相談・・・「えぐぴか」サポート！メール・電話サポート付。

[買い物カゴに入れる](#)

[洗車達人PRO HOMEへ戻る](#)